

トラブルからあなたを守る合言葉

止める 勇気 と **待つ** 余裕

◆ 作業中にトラブルが起こったとき、あなたはどうしますか？

経験したことが無いトラブルが発生。トラブル処理方法を教育されていない。このようなとき、自己判断で処理をすると大けがにつながる場合があるので、トラブル発生時の基本ルール『トラブル3原則』を守るようにしましょう！



トラブル3原則とは？ ▶▶▶ 「止める」、「呼ぶ」、「待つ」

止める	機械設備・作業を止めること <ul style="list-style-type: none"> ▶ 非常停止ボタン（赤）を押す ▶ 電源を切る 	
呼ぶ	異常を知らせる、担当者を呼ぶこと <ul style="list-style-type: none"> ▶ 声・動作などで呼ぶ ▶ パトライト・呼び出しブザーなどを使用して呼ぶ 	
待つ	勝手な判断・行動をせずに指示を待つこと <ul style="list-style-type: none"> ▶ 担当者から指示があるまで待つ ▶ 機械には絶対に手を出さずに待つ 	

作業を止めると「作業が遅れる」または「時間がかかるので面倒」という気持ちから、「これくらいなら止めなくても大丈夫だろう」と思うことはあるかもしれません。

しかし、勝手な判断・行動をしてケガをすると **自身が痛い思いをするだけでなく、家族や職場をはじめとする周りの人にも迷惑をかけることになります。**

トラブルが起こったときは『止める勇気』と『待つ余裕』を合言葉にケガから身を守りましょう！

★今月の安全衛生川柳 ～ 慣れた場所だからとトラブルを自己判断で処理すると、ケガにつながり危険です！
 気を抜くな 慣れた場所こそ 危険箇所 （関東支店 スタッフさんの作品）